

# Russell/Nomura 日本株インデックス パフォーマンス・レビュー

## 07年6月は小型株のパフォーマンスが改善、引き続きグロース株も良好

Russell/Nomura Prime 指数（米ドル建て）は前月末より 0.33% 下落した。小型株、グロース株が有効なスタイルであった。リビジョン・インデックスは前月とほぼ同水準の-11.26 となっている。

- 【小型株、グロース株が有効】2007年6月の Russell/Nomura Prime 指数（米ドル建て）では、前月比 0.33% の下落となった。スタイル別では、小型株のパフォーマンスが改善し、グロース株は3ヶ月連続で有効なスタイルとなった。
- 【リビジョン・インデックスは-11.26】個別銘柄の業績修正動向を示すリビジョン・インデックスは前月とほぼ変わらずの水準で、-11.26 となった。前月に引き続き上方修正の銘柄数が下方修正の銘柄数を下回った。
- 【ゴム製品のパフォーマンスが良好】Russell/Nomura Prime 指数における業種別ではゴム製品、次いで石油・石炭製品が高い月次リターンを示した。
- 【トヨタ自動車（7203）などの寄与度が高い】Russell/Nomura Prime 指数構成銘柄で見た寄与度ランキングでは、トヨタ自動車（7203）、東芝（6502）などの寄与度が上位となった。

2007年7月3日  
クオンツレポート

### スタイル別月次ランキング(円建て・配当込み)

順位	200504	200505	200506	200507	200508	200509	200510	200511	200512	200601	200602	200603
1	小型 -2.77 コア	2.49 小型	4.18 小型	3.25 割安	6.42 割安	13.04 小型	5.71 成長	8.65 小型	10.19 割安	4.67 割安	-1.11 小型	5.51
2	コア -4.28 成長	1.87 市場	2.90 成長	2.25 コア	6.13 コア	12.99 割安	2.44 コア	7.48 成長	9.32 コア	4.42 コア	-1.17 成長	4.82
3	市場 -4.31 割安	1.77 割安	2.76 市場	2.21 市場	5.67 市場	12.01 市場	2.09 市場	6.63 市場	7.40 市場	3.71 市場	-2.58 市場	4.73
4	成長 -4.45 市場	1.62 成長	2.70 コア	2.11 成長	5.60 成長	11.90 コア	1.08 小型	5.67 コア	6.35 成長	3.06 成長	-2.89 割安	4.33
5	割安 -4.50 小型	-0.18 コア	2.31 割安	1.88 小型	2.49 小型	7.73 成長	0.77 割安	5.00 割安	4.61 小型	2.86 小型	-6.87 コア	4.18

順位	200604	200605	200606	200607	200608	200609	200610	200611	200612	200701	200702	200703
1	コア 0.38 割安	-7.54 コア	1.55 コア	0.95 小型	4.77 成長	-0.85 コア	1.61 コア	-0.50 コア	5.91 割安	3.47 割安	2.98 割安	-1.00
2	割安 0.17 市場	-7.90 成長	1.14 割安	-0.24 成長	4.11 市場	-0.97 成長	1.09 成長	-0.60 割安	5.46 小型	3.06 コア	1.99 小型	-1.41
3	市場 -0.70 成長	-7.94 市場	0.61 成長	-0.56 市場	4.07 割安	-1.08 市場	0.61 市場	-0.80 成長	5.03 コア	2.57 市場	1.78 市場	-1.60
4	成長 -1.20 コア	-8.03 割安	0.53 市場	-0.91 コア	3.86 小型	-1.25 割安	0.56 割安	-0.88 市場	4.99 市場	2.39 小型	1.09 コア	-1.94
5	小型 -2.07 小型	-9.24 小型	-1.44 小型	-5.44 割安	3.82 コア	-1.32 小型	-1.49 小型	-1.69 小型	3.10 成長	1.22 成長	0.82 成長	-2.23

順位	200704	200705	200706	投資スタイルと対応指数
1	成長 -0.13 コア	5.163 小型	2.123	市場 Russell/Nomura Prime
2	市場 -0.67 成長	4.056 成長	1.464	コア Russell/Nomura Top Cap
3	コア -0.94 市場	3.252 市場	1.192	割安 Russell/Nomura Large Cap Value
4	小型 -0.97 割安	3.249 割安	0.724	成長 Russell/Nomura Large Cap Growth
5	割安 -1.25 小型	-0.04 コア	0.646	小型 Russell/Nomura Small Cap

カテゴリー

インデックス・リサーチ

野村証券  
金融工学研究センター

石毛 洋子

田村 浩道

03-3274-1079

arai-1ms4@jp.nomura.com

(注) リターンは円建て・配当込みのものであり、年率換算されていない。

(出所) 野村証券金融工学研究センター

野村証券株式会社 金融工学研究センター 〒100-8130 東京都千代田区大手町2-2-2 アーバンネット大手町ビル

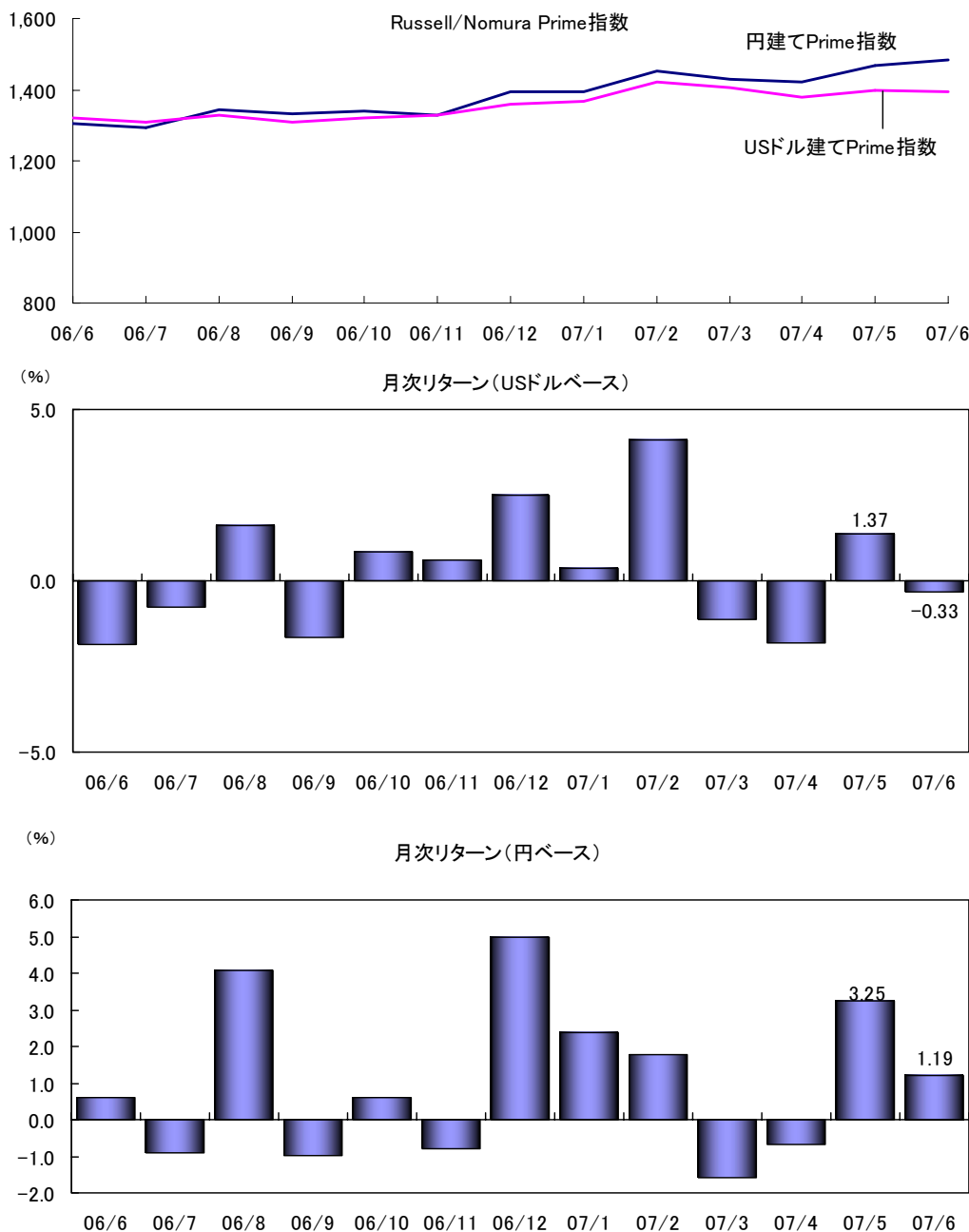
このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

# 1. Russell/Nomura 日本株インデックスパフォーマンス概況

**07年6月のPrime指数(米ドル建て)は、前月比0.33%の小幅下落**

2007年6月は、日本株式市場の動きを示す Russell/Nomura Prime 指数(米ドル建て)が前月比 0.33%の下落となった。6月末時点の為替レート(月末終値、出所：日本銀行)は、5月末時点の 121.63 円から 123.48 円となった。円建てベースでは、前月比 1.19%の上昇となっている(図表1)。

図表1 Russell/Nomura Prime 指数月次パフォーマンス



(注) リターンは配当込みのものであり、年率換算されていない。

(出所) 野村証券金融工学研究センター

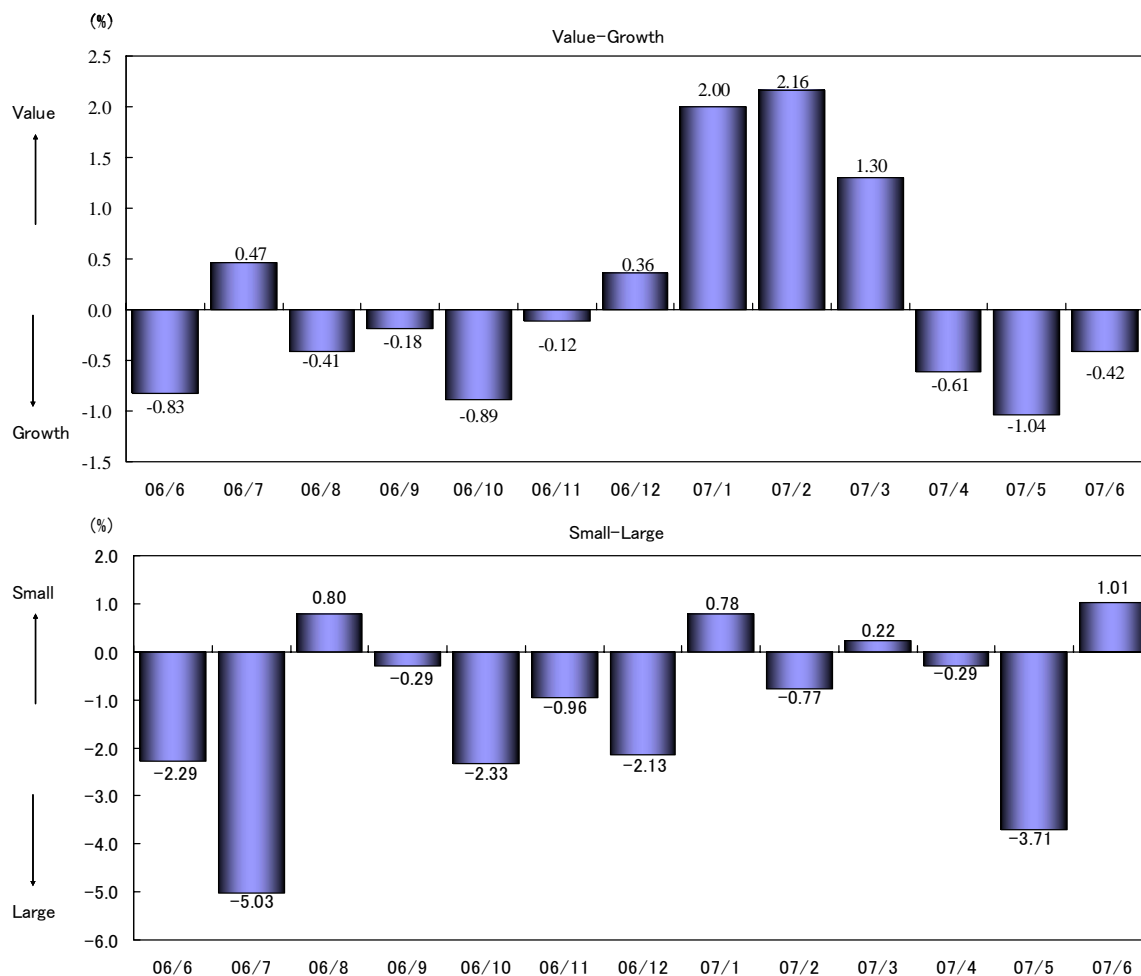
このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつこれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布しております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

**小型株が最も有効なスタイル、グロース株は3ヶ月連続で効果が見られた**

図表2に、スタイル別のリターン・スプレッドを示している。また、図表3は、市場、コア（時価総額上位50%以上）、割安（大型・バリュー株）、成長（大型・グロース株）、小型といった5つのスタイル区分による月次リターンのランキングを表している。なお、ここでのパフォーマンスの算出には、円建てベースの数値を採用している。

2007年6月末は、スタイル別で見ると、小型株が最も良好なスタイルとなった。小型株と大型株のスプレッド・リターンは1.01%となっている。バリュー・グロースの比較で見ると（図表2）、グロース株の有効性が、2007年4月末より3ヶ月連続で見られたことが確認できる。バリュー株とグロース株では-0.42%のスプレッド・リターンとなっている。

図表2 スタイル別パフォーマンス



(注) Value-GrowthはValueとGrowthのリターンの差、Small-LargeはSmallとLargeのリターンの差である。  
リターンは円建て・配当込みのものであり、年率換算されていない。  
(出所) 野村証券金融工学研究センター

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村證券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村證券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村證券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村證券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村證券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村證券から直接提供するという方法でのみ配布いたします。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村證券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします

図表3 スタイル別月次ランキング(円建て・配当込み)

順位	200504	200505	200506	200507	200508	200509	200510	200511	200512	200601	200602	200603
1	小型 -2.77	コア 2.49	小型 4.18	小型 3.25	割安 6.42	割安 13.04	小型 5.71	成長 8.65	小型 10.19	割安 4.67	割安 -1.11	小型 5.51
2	コア -4.28	成長 1.87	市場 2.90	成長 2.25	コア 6.13	コア 12.99	割安 2.44	コア 7.48	成長 9.32	コア 4.42	コア -1.17	成長 4.82
3	市場 -4.31	割安 1.77	割安 2.76	市場 2.21	市場 5.67	市場 12.01	市場 2.09	市場 6.63	市場 7.40	市場 3.71	市場 -2.58	市場 4.73
4	成長 -4.45	市場 1.62	成長 2.70	コア 2.11	成長 5.60	成長 11.90	コア 1.08	小型 5.67	コア 6.35	成長 3.06	成長 -2.89	割安 4.33
5	割安 -4.50	小型 -0.18	コア 2.31	割安 1.88	小型 2.49	小型 7.73	成長 0.77	割安 5.00	割安 4.61	小型 2.86	小型 -6.87	コア 4.18
順位	200604	200605	200606	200607	200608	200609	200610	200611	200612	200701	200702	200703
1	コア 0.38	割安 -7.54	コア 1.55	コア 0.95	小型 4.77	成長 -0.85	コア 1.61	コア -0.50	コア 5.91	割安 3.47	割安 2.98	割安 -1.00
2	割安 0.17	市場 -7.90	成長 1.14	割安 -0.24	成長 4.11	市場 -0.97	成長 1.09	成長 -0.60	割安 5.46	小型 3.06	コア 1.99	小型 -1.41
3	市場 -0.70	成長 -7.94	市場 0.61	成長 -0.56	市場 4.07	割安 -1.08	市場 0.61	市場 -0.80	成長 5.03	コア 2.57	市場 1.78	市場 -1.60
4	成長 -1.20	コア -8.03	割安 0.53	市場 -0.91	コア 3.86	小型 -1.25	割安 0.56	割安 -0.88	市場 4.99	市場 2.39	小型 1.09	コア -1.94
5	小型 -2.07	小型 -9.24	小型 -1.44	小型 -5.44	割安 3.82	コア -1.32	小型 -1.49	小型 -1.69	小型 3.10	成長 1.22	成長 0.82	成長 -2.23
順位	200704	200705	200706		投資スタイルと対応指数							
1	成長 -0.13	コア 5.163	小型 2.123		市場	Russell/Nomura Prime						
2	市場 -0.67	成長 4.056	成長 1.464		コア	Russell/Nomura Top Cap						
3	コア -0.94	市場 3.252	市場 1.192		割安	Russell/Nomura Large Cap Value						
4	小型 -0.97	割安 3.249	割安 0.724		成長	Russell/Nomura Large Cap Growth						
5	割安 -1.25	小型 -0.04	コア 0.646		小型	Russell/Nomura Small Cap						

(注) 単位は%。リターンは円建て・配当込みのものであり、年率換算されていない。

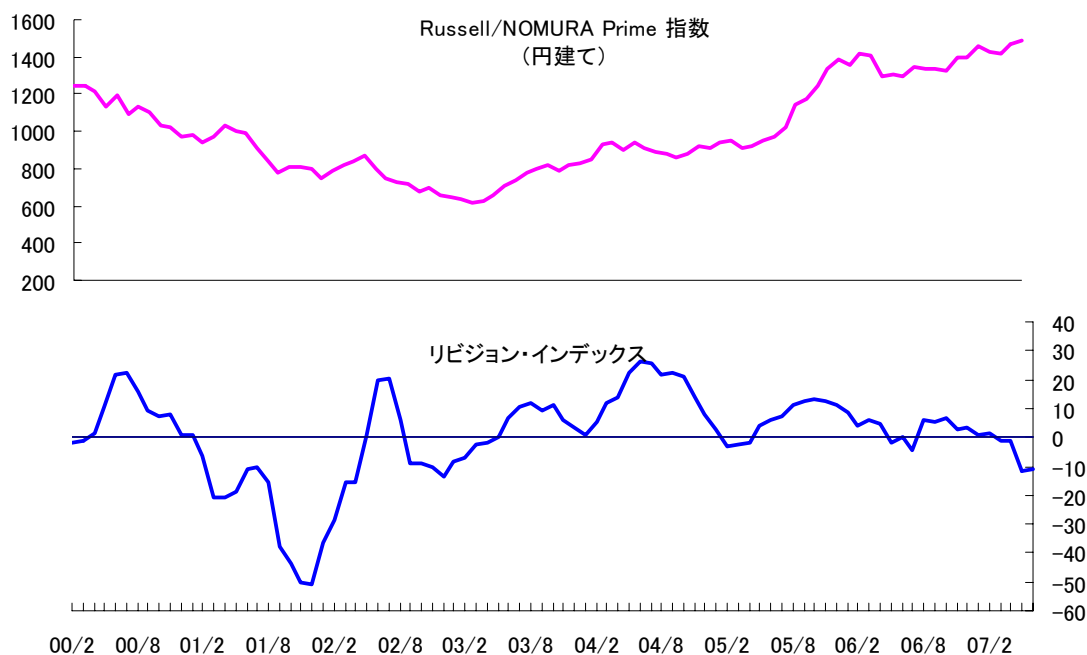
(出所) 野村証券金融工学研究センター

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります、また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

### リビジョン・インデックスは-11.26 と、引き続きマイナス水準

Russell/Nomura 日本株インデックスを構成する銘柄の業績修正動向を示すリビジョン・インデックスを見ると（図表4）、2007年6月は、前月とほぼ同水準の-11.26 となった。上方修正銘柄数が 601 銘柄、下方修正銘柄数が 781 銘柄となり、上方修正の銘柄数が下方修正銘柄数を下回った。

図表4 リビジョン・インデックスとパフォーマンス



	リビジョン インデック ス	上方修正 銘柄数	下方修正 銘柄数
2007年06月	-11.26	601	781
2007年05月	-11.78	565	746

(注) リビジョン・インデックスとは、 $(\text{上方修正銘柄数} - \text{下方修正銘柄数}) / \text{有効銘柄数} \times 100$  で算出される業績の修正動向を示す指数である。2007年6月の有効銘柄数は1,599銘柄。業績予想は野村及び東洋経済が予想する連結・経常利益を用いている。ここでは、母集団を Russell/Nomura 日本株に含まれる全銘柄とし、月次の業績修正に基づいて算出している。

(出所) 野村証券金融工学研究センター

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります、また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

## 2. 業種別パフォーマンス・レビュー

ゴム製品、石油・石炭製品の月次リターンが大きい

2007年6月は、Prime 指数において、良好なパフォーマンスを見せた業種は、ゴム製品、石油・石炭製品などであった。一方、パフォーマンスが悪化したのは、不動産業、情報・通信業、などとなっている（図表5）。

図表 5. Russell/Nomura 業種別パフォーマンス(上位・下位 10 業種)

指数	Prime	1.19	Large Value	0.72	Large Growth	1.46	Small	2.12
上位業種	Prime		Large Value		Large Growth		Small	
	1 ゴム製品	10.50	ゴム製品	11.82	ゴム製品	15.02	精密機器	7.57
	2 石油・石炭製品	9.32	石油・石炭製品	10.65	繊維製品	11.49	機械	7.10
	3 鉱業	6.70	繊維製品	6.57	ガラス・土石製品	8.80	ゴム製品	5.70
	4 繊維製品	6.35	卸売業	6.19	鉱業	7.55	電気機器	4.95
	5 輸送用機器	5.90	化学	6.02	鉄鋼	7.17	金属製品	4.29
	6 機械	5.80	輸送用機器	5.85	輸送用機器	6.11	輸送用機器	4.00
	7 卸売業	5.41	機械	5.09	機械	5.83	パルプ・紙	3.68
	8 精密機器	5.34	鉄鋼	4.18	電気機器	5.72	石油・石炭製品	3.68
	9 鉄鋼	5.00	保険業	3.15	金属製品	5.39	卸売業	3.40
	10 化学	4.37	精密機器	3.04	その他製品	5.27	ガラス・土石製品	3.36
下位業種	Prime		Large Value		Large Growth		Small	
	1 不動産業	-8.88	不動産業	-12.03	不動産業	-9.46	不動産業	-5.25
	2 情報・通信業	-3.65	その他金融業	-6.79	証券・商品先物取引業	-5.15	その他金融業	-3.15
	3 電気・ガス業	-3.55	情報・通信業	-4.65	情報・通信業	-4.10	水産・農林業	-1.98
	4 証券・商品先物取引業	-3.51	電気・ガス業	-3.61	建設業	-3.46	銀行業	-0.80
	5 その他金融業	-3.34	証券・商品先物取引業	-3.33	電気・ガス業	-3.17	サービス業	-0.72
	6 医薬品	-2.44	パルプ・紙	-3.15	食料品	-2.78	倉庫・運輸関連業	-0.68
	7 銀行業	-2.35	銀行業	-2.95	医薬品	-2.72	電気・ガス業	-0.51
	8 倉庫・運輸関連業	-2.10	医薬品	-2.74	銀行業	-2.20	証券・商品先物取引業	-0.22
	9 水産・農林業	-2.01	建設業	-2.49	空運業	-1.68	陸運業	0.32
	10 空運業	-1.68	陸運業	-2.20	その他金融業	-1.35	海運業	0.51

(注) 単位は (%)。リターンは円建て・配当込みのものであり、年率換算されていない。

(出所) 野村証券金融工学研究センター

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります、また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

### 3. 個別銘柄パフォーマンス・レビュー

#### 寄与度上位は、トヨタ自動車 (7203)

ここでは、個別銘柄の各指数へのパフォーマンス寄与度をランキングし、その結果に基づき、上位・下位 5 社を示している (図表 6)。なお、月次リターンは、円建てベースで示した。

Russell/Nomura Prime 指数を構成する銘柄のうち、トヨタ自動車 (7203) や東芝 (6502) などの寄与度が高かった。これらの銘柄は、Top 指数や Large Value 指数においても上位の寄与度を示した。一方、マイナスの寄与度が大きかったのは、ソニー (6758) などとなっている。

図表 6 個別銘柄パフォーマンス寄与度上位・下位 5 社

		Prime:1.19%			Top:0.65%		
		寄与度(%)	リターン(%)	寄与度(%)	リターン(%)	寄与度(%)	リターン(%)
上位銘柄	1	7203 トヨタ自動車	0.267	6.85	7203 トヨタ自動車	0.503	6.85
	2	6502 東芝	0.117	18.13	6502 東芝	0.220	18.13
	3	8058 三菱商事	0.085	8.94	8058 三菱商事	0.160	8.94
	4	6301 小松製作所	0.079	10.84	6301 小松製作所	0.149	10.84
	5	7267 本田技研工業	0.077	5.14	7267 本田技研工業	0.145	5.14
下位銘柄	1	6758 ソニー	-0.182	-9.70	6758 ソニー	-0.342	-9.70
	2	8802 三菱地所	-0.107	-10.43	8802 三菱地所	-0.202	-10.43
	3	9433 KDDI	-0.098	-12.21	9433 KDDI	-0.184	-12.21
	4	8306 三菱UFJフィナンシャル・グループ	-0.085	-2.86	8306 三菱UFJフィナンシャル・	-0.161	-2.86
	5	8801 三井不動産	-0.074	-9.66	8801 三井不動産	-0.140	-9.66

		Large-V:0.72%			Large-G:1.46%			Small:2.12%		
		寄与度(%)	リターン(%)	寄与度(%)	リターン(%)	寄与度(%)	リターン(%)	寄与度(%)	リターン(%)	
上位銘柄	1	8058 三菱商事	0.199	8.94	7203 トヨタ自動車	0.529	6.85	6767 ミツミ電機	0.082	14.81
	2	7267 本田技研工業	0.150	5.14	6502 東芝	0.256	18.13	6103 オークマ	0.047	11.87
	3	8002 丸紅	0.137	19.27	6301 小松製作所	0.173	10.84	7004 日立造船	0.038	14.69
	4	4901 富士フィルムホールディングス	0.130	9.33	5405 住友金属工業	0.152	10.17	6845 山武	0.038	11.57
	5	6971 京セラ	0.115	9.87	7974 任天堂	0.145	5.99	5444 大和工業	0.035	12.16
下位銘柄	1	6758 ソニー	-0.425	-9.70	8802 三菱地所	-0.235	-10.43	4723 グッドウィル・グループ	-0.080	-43.92
	2	6752 松下電器産業	-0.155	-4.86	9433 KDDI	-0.180	-12.21	5541 大平洋金属	-0.057	-9.63
	3	9432 日本電信電話	-0.137	-4.54	8801 三井不動産	-0.163	-9.66	4314 ダヴィンチ・アドバイザー	-0.054	-20.00
	4	8604 野村ホールディングス	-0.076	-3.61	8830 住友不動産	-0.124	-12.61	8905 イオンモール	-0.048	-14.06
	5	9437 エヌ・ティ・ティ・コム	-0.075	-5.80	8306 三菱UFJフィナンシャル・	-0.122	-2.86	8585 オリエンコーポレーション	-0.047	-33.77

(注) リターンは円建て・配当込みのものである。

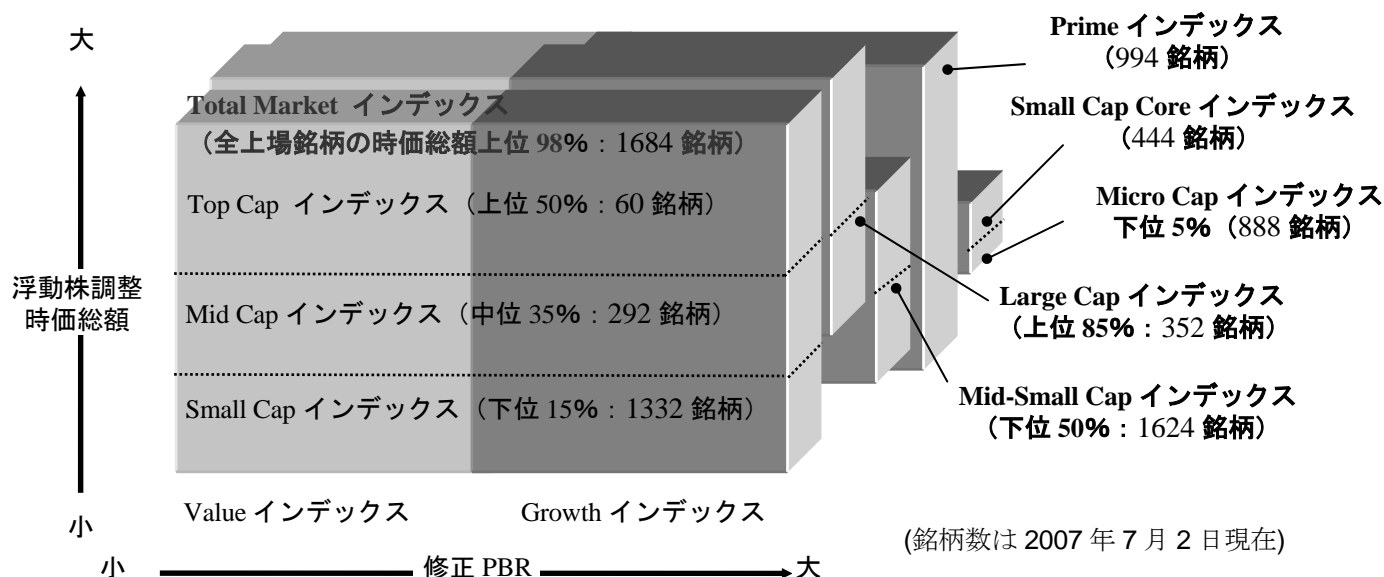
(出所) 野村証券金融工学研究センター

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります、また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

## Q&A Russell/Nomura 日本株インデックスについて

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスって何ですか？

A: Russell/Nomura 日本株インデックスは米国、フランクラッセルカンパニーと野村証券金融工学研究センターが共同開発した日本株式投資スタイルベンチマークです。



この他に 33 業種別インデックス (Total Market、規模別、Value、Growth、Prime) も用意されています。なお、規模別インデックスの分類指標は、安定持ち株控除後の時価総額です。Value/Growth インデックスの分類指標は、自己資本の含みを修正した修正 PBR です。

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスのルールブックはどこにありますか？

A: 2006 年度版は、  
[http://qr.nomura.co.jp/jp/frcnri/docs/RN\\_rule2006.pdf](http://qr.nomura.co.jp/jp/frcnri/docs/RN_rule2006.pdf)  
をご覧ください。

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスのデータを見たいのですが、どこで公表していますか？

A: 以下の情報端末でご覧いただけます。

Bloomberg	: RNJI
時事通信	: SQ21、SQ22、SQ23、SQ24
QUICK	: NRIJ500~504、510~517
REUTERS	: FRCNRI01、FRCNRI02、FRCNRI03、FRCNRI04
INTERNET	: <a href="http://qr.nomura.co.jp/jp/frcnri/index.html">http://qr.nomura.co.jp/jp/frcnri/index.html</a>

なお、<http://qr.nomura.co.jp/jp/frcnri/index.html> からは、最新のインデックスリターン、構成銘柄、構成銘柄の変更などがご覧いただけます。

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります、また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスのデータが欲しいのですが？

A: インデックスリターン、インデックス個別銘柄時価総額ウェイト、個別銘柄情報については、  
<http://qr.nomura.co.jp/jp/frcnri/index.html> からダウンロードできます。QUICK、REUTERS、Bloomberg  
においても一部に限られますが、データを取得できます。それ以外に関しましては、下記の連絡先  
にお問い合わせください。

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスについて英語の資料が欲しいのですが？

A: <http://qr.nomura.co.jp/en/frcnri/index.html> をご覧ください。

上記以外の Russell/Nomura 日本株インデックスに関するお問い合わせ先

徳野 明洋・平野 由美子：idx\_mgr@frc.nomura.co.jp

電 話：03(3274)0924

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村證券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村證券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村證券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村證券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村證券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村證券から直接提供するという方法でのみ配布しております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村證券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。